



■第26回聖路加看護学会学術大会のご案内

学術大会長 中山 和弘(聖路加国際大学大学院 教授)

第26回聖路加看護学会学術大会が
 11月1日から30日にかけてオンラインで
 開催されます。

本学術集会のメインテーマは、「意思決定と
 健康と Well-being」です。患者や市民中
 心のケアにおいて、重要なキーワードは、今
 だ、日本ではゴールに掲げられることが少な
 い「情報と価値観に基づく意思決定
 (informed and value-based
 decision)」です。

今の日本では自分で意思決定する方法に
 ついて学び、「意思決定できることが幸せ」
 だと感じ、それを互いに支援して喜びあう機
 会に十分恵まれていないと思います。大会ま
 でに、これらについてより明らかにする研究
 を進め、報告する予定です。

この学術大会を、活発な意見交換ができ、相互に刺激し合える学びの場にしたいと考え
 ております。

- 学術大会は、Web 開催(オンデマンド配信)でお住まいの場所から参加可能です。
 演題登録や参加登録もはじまっておりますので、ぜひご登録いただけたら幸いです。
- ご研究内容、卒業論文(指導教員との連名発表)、実践報告など、ご発表いただけま
 す。ぜひ、ご登録ください!

【演題登録:締切 8/31 18時】

The 26th annual conference of The St. Luke's Society for Nursing Research
第26回聖路加看護学会学術大会
意思決定と健康とWell-being
 学術大会長 中山 和弘
 (聖路加国際大学大学院看護学研究科看護情報学分野 教授)

会 期: 2021年11月
 会 場: オンライン開催(オンデマンド配信)

【大会長講演】意思決定と健康とWell-being
 中山 和弘(聖路加国際大学大学院看護学研究科看護情報学分野 教授)

【教育講演】患者中心の意思決定を支えるツール
 デイジションエイトの開発・活用・普及・教育
 大坂 和可子(慶應義塾大学)

【特別講演】看護実践における健康生成論とストレス対処力概念SOCの応用
 戸ヶ里 泰典(放送大学)

【シンポジウム】デイジションエイト開発の現状、普及への課題
 ○脳卒中で入院した高齢者の「退院先を考えるガイドブック」
 青木頼子(高山大学)
 ○「プラセボ対照ランダム化二重盲検比較デザイン」の治験参加を検討する
 患者さんのための意思決定ガイド
 藤田美保(昭和大学横浜市北部病院, 聖路加国際大学大学院看護学研究科 博士後期課程)
 ○ホルモン補充療法を行うかを決めるためのガイド
 江藤亜矢子(小山高夫クリニック)
 ○大人のADHDの治療選択のためのガイド
 青木裕見(聖路加国際大学)

★一般演題受付中★
 2021年4月1日~8月20日
 卒業研究も発表できます!

【ミニ講座】デイジションエイトを作ってみよう! 作成の基本からQ & Aまで
 大坂和可子, 青木裕見, 米倉佑貴(聖路加国際大学), 中山和弘

[立山連峰と雨晴海岸]

プログラム

○大会長講演:意思決定と健康と Well-being

中山 和弘 (聖路加国際大学大学院看護学研究科看護情報学分野 教授)

○教育講演:医療従事者によるディジジョンエイドの開発・普及・教育

大坂 和可子 (慶應義塾大学)

○特別講演:看護実践における健康生成論とストレス対処力概念 SOC の応用

戸ヶ里 泰典 (放送大学)

○シンポジウム:ディジジョンエイド開発の現状,普及への課題

シンポジスト

青木頼子 (富山大学)

藤田美保 (昭和大学横浜市北部病院, 聖路加国際大学大学院看護学研究科 博士後期課程)

江藤亜矢子 (小山嵩夫クリニック)

青木裕見 (聖路加国際大学大学院看護学研究科 精神看護学分野)

○ミニ講座1: ディジジョンエイドを作ってみよう!作成の基本から Q & A まで

大坂和可子 (慶應義塾大学), 青木裕見, 米倉佑貴, 中山和弘 (聖路加国際大学)

(ミニ講座への参加は事前申込みが必要です。受付を開始次第,メーリングリストなどでお知らせいたします。)

○ミニ講座 2:

「多職種チームによる高齢者意思決定支援の実装と定着に向けた実践プロセス」

河野佐代子 (慶應義塾大学病院), 江口洋子 (慶應義塾大学医学部)

ミニ講座 2 は事前申し込みは不要でオンデマンド配信の予定です。

大会ウェブサイト : <https://www.slnc26.net>



Twitter : <https://twitter.com/slnc26>



■聖路加看護学会看護実践科学研究助成基金 2020 年度採択者報告

川上千春

(聖路加国際大学大学院看護学研究科老年看護学)

2020 年度聖路加看護学会看護実践科学研究助成を得て、「都市部世代間交流プログラムボランティアの自己実現と専門職とのパートナーシップの評価」をテーマに実施いたしました。聖路加国際大学老年看護学教室では、People-Centered Care(PCC)の理念のもと、都市部において多世代交流型デイプログラム「聖路加和みの会」(A 会)を 2007 年 4 月に発会し、以後約 13 年に渡り、地域住民によるボランティアとともにプログラムを運営しています(kamei,2020)。また本活動ボランティアは 65 歳以上の高齢者がほとんどです。高齢者がボランティア活動をするのは、社会的役割や自己実現を果たすことができ、結果として自身の健康維持、介護予防につながり、さらにはコミュニティの潜在力を高めることにも寄与すると言われています。しかしこれまでの研究報告では、A 会プログラム参加高齢者に焦点があてられたものがほとんどであり、ボランティアに関する検討は行われてきませんでした。本活動を発展していくためには、高齢者ボランティアが世代間交流プログラムを支援する意図を理解すること、また専門職とのパートナーシップ方法を深く検討しつつ、PCC を推進することが重要と考えました。よって本研究では、都市部の世代間交流プログラムでボランティア活動をする高齢者の自己実現と専門職とのパートナーシップの様相を記述し、活動促進の方法を探求することを目的としました。

本研究では質的記述的デザインを用い、A 会にボランティア登録をしている 65 歳以上の高齢者 5 名に対して、ボランティア活動にどのような意味を持ち、自己実現に向かい、専門職とどのようなパートナーシップをとっているのかを半構造的インタビューにて調査しました。A 会にてボランティア活動することは、自分が与えるのではなく教えられていることであり、自身も楽しみながら癒され、さらに他のボランティアと比較し、自分に自信がなく恥ずかしいと感じたりしつつも、自分は役に立つ存在であることを実感するという肯定的なスパイラル様の体験をしていました。また、もっとボランティアを頼って協働させて欲しいなど、専門職とのパートナーシップの取り方を模索している様相も呈していました。

本助成金により、本プログラムにおいて活動をする高齢者ボランティアにはどのような活動の意味があるのか、どのように自己実現に向かっているのかを追求することができ、さらに専門職との有効なパートナーシップ、及び今後の活動促進の方法を深く探究することができました。貴重な助成金をいただきましたことを心より感謝申し上げます。ありがとうございました。

■ 高度実践看護開発検討委員会より 研修会のお知らせ

covid-19 感染拡大下でご活躍の専門看護師を講師としてお迎えし、「covid-19 で発揮される専門看護師の底力～チャレンジとその成果～」をテーマにオンライン研修会を開催します。是非ご参加ください。

◆日時:2021年10月31日(日)13:00～15:10

◆方法:リアルタイム・オンライン(zoom), 参加費無料

◆講師:

・河野伸子先生(横須賀共済病院・精神看護専門看護師)

「精神看護専門看護師の責務と課題～医療従事者のメンタルヘルス支援を通して～」

・岩本大希先生(ウィル訪問看護ステーション・在宅看護専門看護師)

「新型コロナウイルス感染症がもたらした危機と、在宅看護の現場での危機介入」

◆申し込み方法:

以下にアクセスし、ご登録ください。メ切は、2021年10月20日(水)です。

申し込みされると、ZoomのURLとパスワードがメールに届きます。

https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSe1Spy0eLh_aPSKJM0BTeZQAQ9rt7YAweOUc1GvvpctvXtuNjA/viewform?usp=pp_url



聖路加看護学会 高度実践看護開発検討委員会主催

研修会

COVID-19で 発揮される 専門看護師の底力 ～チャレンジとその成果～

高度実践看護師である専門看護師は、COVID-19感染症パンデミックによる様々な課題を乗り越えるために、どのようなチャレンジをし成果を上げているのでしょうか。COVID-19感染拡大において活躍しておられる二人の専門看護師から、チャレンジの実際とその成果や課題、導き出した知見についてお話しいただき、パンデミック下における高度看護実践家が果たしうる役割や可能性について考える研修会を企画しました。皆様のご参加をお待ちしております。

日時
2021年10月31日(日)
13:00～15:10

方法
リアルタイム・オンライン(zoom)

講師
河野伸子先生
(横須賀共済病院・精神看護専門看護師)
「精神看護専門看護師の責務と課題
～医療従事者のメンタルヘルス支援を通して～」
岩本大希先生
(ウィル訪問看護ステーション・在宅看護専門看護師)
「新型コロナウイルス感染症がもたらした危機と、在宅
看護の現場での危機介入」

参加費
会員・非会員とも無料

申し込み方法
Googleフォーム
https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSe1Spy0eLh_aPSKJM0BTeZQAQ9rt7YAweOUc1GvvpctvXtuNjA/viewform?usp=pp_url
より必要事項を記入し
ご送信下さい。申し込
みされると、Zoom
のURLとパスワードが
メールに届きます。
2021年10月20(水)
まで受け付けます。

問い合わせ先
聖路加看護学会高度実践
看護開発検討委員会:
apn-sicn@sfc.keio.ac.jp

◆学会 HP に研修会ポスターを掲載しますので、ご覧ください。

担当:

野末聖香

青木悠

猪飼やす子

佐藤直子

中島千春

矢ヶ崎香

■ 広報委員会より ホームページが新しくなります!

今年度、聖路加看護学会のホームページをリニューアルします。リニューアル版では、スマートフォンやタブレットからの閲覧にも対応しています。よりスピーディな情報掲載を目指し、より便利になります。聖路加看護学会らしいデザインで作成していきますので、楽しみにお待ちしております。

(担当: 佐居由美, 大橋久美子, 竹森志穂, 瀬戸山陽子, 松尾尚美)

■ 学術交流委員会より 2022 年度研究助成金の募集について

2022 年度「一般社団法人 聖路加看護学会看護実践科学研究助成基金」の募集を行う予定です。本研究助成は、看護実践科学研究の推進を目指し、看護実践の向上と看護学の発展に寄与することを目的としております。助成期間は 1 年間であり、研究代表者(申請者)は本学会会員であることが求められます。詳細につきましては、11 月以降にホームページに応募要項を掲載いたしますのでご確認ください。多くの皆様からのご応募をお待ちしています。

(担当: 吉田俊子)

■ 選挙管理委員より 理事選挙について

聖路加看護学会理事の任期が 2022 年 6 月で満了します。それに伴い、定款および評議員・役員選挙規定に従い、理事選挙を実施します。投票期間は、2021 年 9 月 6 日~9 月 30 日です。今回、被選挙人となります評議員の皆様には、ご登録の住所に選挙告示を郵送しますので、ご住所に変更がある方は、学会事務局までご連絡をお願いいたします。引き続き選挙へのご協力をお願いいたします。

(担当: 高橋恵子, 永井智子, 西村恵理奈)

■ 庶務より ご所属やご連絡先等の変更がありましたらご連絡ください

新型コロナウイルス感染症の収束はまだまだ見えない状況ですが、会員の皆様におかれましてはいかがお過ごしでしょうか? 会員の皆様の安全を心よりお祈り申し上げます。庶務では、秋から学術集会、理事の改選などを中心に学術集会の企画委員や選挙管理委員会の委員と連絡をとり進めています。皆様も、学術大会、選挙に向けて学会費の納入をお済ませくださいますようお願い申し上げます。その際、勤務先、所属、住所の変更がございましたら、合わせて学会事務局までお知らせいただきたく、お願い申し上げます。事務局への連絡は郵便、FAX、E-mail のいずれでも可能でございます。どうぞよろしくお願い申し上げます。

(担当: 大久保暢子, 森田誠子, 西垣佳織)

■学会誌編集委員会より 論文投稿をお待ちしています

聖路加看護学会誌では、随時論文投稿を受け付けております。徐々にではありますが、投稿論文数も増えてまいりました。日頃の実践や研究成果を是非ご発表ください。皆様の投稿を心よりお待ちしております！

(担当:有森直子)

■会計より 2021年度の学会年会費のお振込みをお願いいたします

2021年度上半期も後半になりました。会費納入はお済みになりましたでしょうか。会費納入がお済みでない方は、下記口座にお振込みをお願いいたします。

=====

振込先:郵便振替口座

口座番号:00100-8-670371

加入者名:一般社団法人 聖路加看護学会

=====

学会では学会誌電子ジャーナル化、HPのリニューアル、WEBでの学術大会開催、オンライン研修会等様々な企画が計画されています。会員の皆様にとりまして、ますます有意義な活動となりますように努力してまいります。学会の活動は皆様の会費で成り立っております。どうぞ引き続きご協力をお願いします。

(担当:平林優子, 小林真朝)

■編集後記

第54号は、トップ記事に第26回大会の案内を掲載いたしました。webでの開催も2回目になります。対面での開催を懐かしく思い出しますが、どこからでも参加できるという利点を感じています。オンライン研修会のお知らせも掲載いたしました。皆様の学修の機会になれば幸いです。

コロナウィルスの感染拡大が続いています。引き続きどうぞ皆様ご自愛下さい。

(担当: 松尾尚美, 佐居由美, 大橋久美子, 竹森志穂, 瀬戸山陽子)

ニュースレター発行や様々な情報をメーリングリストでお伝えします。

メールアドレスが変更された場合は、学会事務局 slnr@slcn.ac.jp までご連絡ください

一般社団法人 聖路加看護学会ニュースレター No.54

- ▶ 発行: 2021年8月31日
- ▶ 編集: 広報委員会 (松尾尚美 佐居由美 大橋久美子 竹森志穂 瀬戸山陽子)
- ▶ 連絡先: 〒104-0044 東京都中央区明石町 10-1 聖路加国際大学内

[学会ホームページ] <http://slnr.umin.jp/>